



# こども教育学だより

鈴鹿大学こども教育学部通信 01号

こども教育学部がスタートして2カ月近く経ちました。学生のみなさんは、充実した日々を過ごしていると思います。私たち教職員も新たな発見をしております。本学のことは、ウェブサイトやFacebookでもお知らせしていますが、これから隔月で紙媒体「こども教育学だより」を刊行していきます。どうぞよろしく願います。（学部長 川又俊則）



20名の学生と12名の教員集合

## 入学式をふりかえって

やや肌寒かった4月1日（土）、意欲あふれる笑顔に包まれた入学式が挙行されました。翌朝の中日新聞鈴鹿亀山版では、新入生宣誓を行った北出さんが写真入りで紹介されました。新校舎の説明や、右の通り、学生・保護者・教員揃っての記念撮影も行いました。



新校舎の前で保護者の皆様もご一緒に

## 授業紹介



### 学童保育論

川又俊則

本学では民間資格「放課後児童指導員」を取得できます。養護教諭を志望する学生は、保健室ではわからないこどもたちの放課後の姿を知り、幼稚園教諭を志望する学生は、幼稚園卒園後のこどもたちの成長する姿を知ることで、それぞれの教育・保育現場に活かれます。毎回、教科書を用いて法制度はじめ専門的知識を学び、グループワークでクラブの実態など調べ学習し、また、「遊び」も学びます。ある回は「紙飛行機」を作り、中庭で飛ばしました。

### 基礎ゼミナールⅠ 上田慎二他

毎回、大学の学びの基礎を行っています。第2回目は、入試広報キャリア課職員より4年間の学びを深めていくために必要なことや就職に向け自己目的に向けた準備、必要なスキルの説明を受けました。4年後を見据え幼児教育、養護教育の教員を目指すための具体的な課題を考えるきっかけになりました。図書館では、設備の説明見学、文献検索に関する説明を受けました。大学での研究を進めるために必要な方法と資料の検索を学び、図書館の活用を考えます。



## 4、5月トピックス

### 行事報告

4月8日（土）「さくらまつり」開催



玉入れ（予選）

### 鈴リンピック、堂々の第3位

今年度から始まった、鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部全1年生による春のイベント「鈴リンピック」が5月11日（木）、本学体育館にて開催されました。本学1年生が6チームにわかれ、様々な種目に取り組み、競い合いました。前半は、クラス対抗の運動会。こども教育学部チームは、「玉入れ」で1位を獲得しました。この「玉入れ」種目ですが、予選では実は、通常の玉入れとは少し違っていました！ポイントは、新聞紙をちぎって丸めて玉を作るというところ。かごの網目から抜け落ちないように玉のサイズを考え、そして、限られた新聞紙の枚数で、できるだけ多く、重さのことも考えながら玉を作らないといけません。限られた時間のなか、みんなで工夫を凝らしました。

後半は、6つのレクリエーションブースでの個人競技によりシールを集め各自が集めたシールの合計でクラスが競い合います。そして全体成績は、第3位！大逆転もあり、笑顔があふれました。（大久保友加里）



キタピラールース出場

### 学生紹介

イメージキャラクター  
よるこびちゃん



幼児教育学専攻に2名の女子バレーボール部員がいます。北島さんと真保さんです。4月16日（日）午後、大阪のV・チャレンジリーグ所属「大阪スーパリアーズ」とのエキシビジョンマッチがありました。「攻めすぎるセッター」の北島さんと「オールラウンドプレーヤー」の真保さん、1年生ながら、先輩たちに混じって試合に出場し活躍しました。試合は2セット取られた後、見事に3セットを取り返して大逆転勝利。会場は大興奮でした。セットの合間に見事なダンスを披露してくれた鈴鹿高校ダンス部はじめ、近隣のバレーボール愛好者が多数来場し、応援に熱も入りました。写真は真保さんのサーブです。

### あとがき

たくさん笑顔に囲まれた「こども教育学だより」を刊行していきます。保護者の皆様や本学部に関心を持つ方々に、こども教育学部の「いま」をお届けします。手づくり感いっぱいだと思いますが、未永くよろしくお願いいたします。（TK）

平成29年5月20日発行

鈴鹿大学こども教育学部通信 01号